

# 修学旅行新聞

財団法人全国修学旅行研究協会 (全修協) 発行 東京都千代田区錦町1-17-1 (NK) 03(5259)0631 電話 00160-7-36337

## 平成10年度、私立高校における修学旅行の内 海外修学旅行は30%となった

(全修協調査の全国私立高校修学旅行実施調査より)

当協会では本年九月に全  
国約一三〇校の私立高校  
を対象とした、修学旅行の  
実施状況をアンケート方式  
で調査した。  
アンケートの内容は平成  
九年度から十年度(三か年)  
に実施又は実施予定してい  
る修学旅行の旅行先・訪問  
先・実施学年・実施クラス  
数・参加生徒数・引率教員  
数等と平成十年度実施分  
についての考え方等とした。  
私立高校における修学旅行  
への関心度が非常に高く、  
するものと思われる。

今回のアンケートに対する  
回答も予想外の大多数の回  
答をいただいた。  
アンケートの回答数は合  
計八六〇校で、回答率は六  
十七%で、この種のアン  
ケートとしては驚異的な回  
答率であった。  
アンケートの集計・分析  
作業は当協会にて現在進行中  
であるが、各学校から回答  
された内容及びアンケート  
の量が膨大なため、作業に  
は今後のかなりの時間を要  
するものと思われる。

財団法人全国修学旅行研究協会 (全修協) は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団である。

行実施率は同調査で二三  
校、実施率二六%となっ  
ており、伸び率では十五  
%と非常に高い伸びを示  
している。

因みに、当協会調査によ  
る平成九年度公立高校の海  
外研修旅行実施率は二七  
校、実施率は九%となっ  
ており、いかに多くの私立高校  
が海外修学旅行を実施して  
いるかを如実に示している。

さて、今回は回答アン  
ケートから「海外修学旅行  
の実施状況」作業が一部終  
了したので、集計結果の一  
部を本紙向けにまとめ  
た。  
それによると、平成十年  
度、回答された全国の私立  
高校八六〇校の内、海外修  
学旅行を実施(予定を含む)  
した学校は二五七校で、実  
施率は三十%となっている。  
平成九年度の海外修学旅行  
実施率は約十二万二千人前後



平成10年度、私立高校における地方別海外修学旅行実施状況(単位:校%)

地方	学校総数	回答校数	回答率	海外修学旅行実施校数	実施率
北海道	54	49	91	7	14
東北	86	61	71	25	41
関東	544	319	59	85	27
中部	110	89	81	20	22
近畿	212	156	74	38	24
中国	117	76	65	33	43
九州	170	110	65	49	45
全国計	1293	860	67	257	30

※ 第3面に関連記事があります。

## 主張

### 修学旅行と環境学習

九月二十二日、全修協修  
学旅行セミナーは台風のため  
中止され、座談形式で、  
パネラーの方々の意見を  
お聞きする形に切替えた。  
中止は残念だった。  
しかし、こと環境問題が  
テーマであったので、先生  
方の関心は高く、前日まで  
に関東・関西を始め東海三  
県より百二十名を越す参加  
申し込みがあった。中には  
当日学校行事のために出席  
出来ないが、資料だけでも  
いただけないかとの連絡も  
多数あった。

また、参加された先生の  
中には、パネラーの紹介さ  
れた生徒作文に大変感銘を  
受け、「この嵐の中、来て良  
学旅行の質の転換を五項目  
にわたり提言している。  
(「修学旅行新聞」今年四月  
月・七月号)

最近、毎日のように環境  
ホルモン・ダイオキシン汚  
染・地球温暖化・自然破壊  
など「環境」に関わる  
文字が目にする。この場合の「環境」とは、  
ただ単に資源環境を指すの  
ではなく、身近な生活・  
文化・歴史の伝統等我々の  
生活を取り巻くすべてをい  
うものである。また、環境  
白書にあるように「今日の  
環境問題の解決を将来の世  
代に託すことにあるのでは  
なく、現在の世代で、環境  
問題の負の遺産を精算した  
うえで将来の世代にバトン  
を渡す義務があり、環境を  
将来にわたって維持するこ  
とが重要である」と考  
え、さらに「体験学習の重視」  
は、環境教育で大切な  
ことである。

学校における環境学習は、  
教科・領域で学習されたこ  
とを基となり、総合されて  
「生きる力」として発揮さ  
れなければならない。  
即ち、「教えられること  
から、生徒たちが自分自身  
の問題として受け止め、こ  
れにどう立ち向かうか、人  
間としての生き方」を深め  
ることにあると考える。  
しかし、環境問題は学校  
とか家庭とかそれぞれ単独  
にあるのではなく、社会全  
体的課題としてとらえてい  
かなければならない。それ  
だけに学校・家庭・社会が  
互いに連携を持って、お互  
いにどこまで可能か、力を  
合わせて実施する必要がある。  
環境問題は言葉に言う程  
簡単なことではないが、自  
分自身の問題としてとらえ  
、そして地球全体の課題と考  
えるのである。

以上のことから、全修協  
は今年度、修学旅行の行程  
の中に環境学習を取り入れ  
て研究・実践をしている学  
校の成果を紹介するととも  
に、研究を助成し、環境学  
習と修学旅行の充実に寄与  
していきたいと考え、「修学  
旅行における環境学習研  
究・実践校募集」を行って  
いる。

さらに、修学旅行におけ  
る環境学習推進の指導資料  
の作成や修学旅行地におけ  
る環境学習推進のための人  
的・物的条件整備や環境学  
習推進のための各種調査等  
により、「地球と人にやさし  
い修学旅行」を総合的に推進  
していきたいと考えている  
(名古屋事務局長  
水野清孝)

## 風紋

日本の季節の  
移り変わりは律  
儀な商人を感じ  
させるものがあ  
る。今年の春  
夏の乱調が秋に  
なれば期待をうけたが  
どうであったろうか▼日本  
人の勤勉性は四季の変化に  
対応した生活や温暖湿潤な  
気候がもたらす植物繁茂へ  
の抵抗、つまり田や畑の草  
取りに追われる生活の中で  
培われたとも言われている。  
農耕の核である稲の今  
年の作柄は、時期の天候不  
良、台風による被害などで  
平年を下回った。その  
ことで、米不足を心配する  
世代もごく僅かであろう▼  
日本の産業構造は大きく変  
化し、脱農耕民族となりつ  
つある。同時に、農耕民族  
の特性も失われつつあるの  
ではないか▼遅かった紅葉  
前線の南下も終わり、落葉  
の季節になる。東京八王子  
市のイチョウ並木は甲州街  
道沿いに総延長六キロに及  
ぶ、黄金街道の景観は見事  
である。市では市民のため  
に銀杏ひろいの日を決める  
やがて落葉、小型トラック  
三百台分にもなる落葉の処  
置に手を焼いているが、最  
近推肥にという農家もある  
という▼日本の学校は、例  
外なく桜が植えられている  
入学の頃、その咲き具合に  
一喜一憂するが、落葉の苦  
労は意外知られていない。  
ある中学校では二年生が中  
心となって、学校を取り巻  
く道路やフェンス沿いに落  
ち葉掃きをする。毎朝、凡  
そ二週間続く。集めた落葉  
で焼き芋大会をする。生徒  
は勿論、教師も落葉たきの  
経験は殆ど無い、黒焦げや  
半生でも美味しく食べて  
いる姿は微笑ましい▼落ち  
葉も、奥深く、御仏を  
観る 山頭火 (鴻)



水戸市立第三中学校 (二面に作文)

九月二十二日、全修協修  
学旅行セミナーは台風のため  
中止され、座談形式で、  
パネラーの方々の意見を  
お聞きする形に切替えた。  
中止は残念だった。  
しかし、こと環境問題が  
テーマであったので、先生  
方の関心は高く、前日まで  
に関東・関西を始め東海三  
県より百二十名を越す参加  
申し込みがあった。中には  
当日学校行事のために出席  
出来ないが、資料だけでも  
いただけないかとの連絡も  
多数あった。

また、参加された先生の  
中には、パネラーの紹介さ  
れた生徒作文に大変感銘を  
受け、「この嵐の中、来て良  
学旅行の質の転換を五項目  
にわたり提言している。  
(「修学旅行新聞」今年四月  
月・七月号)

最近、毎日のように環境  
ホルモン・ダイオキシン汚  
染・地球温暖化・自然破壊  
など「環境」に関わる  
文字が目にする。この場合の「環境」とは、  
ただ単に資源環境を指すの  
ではなく、身近な生活・  
文化・歴史の伝統等我々の  
生活を取り巻くすべてをい  
うものである。また、環境  
白書にあるように「今日の  
環境問題の解決を将来の世  
代に託すことにあるのでは  
なく、現在の世代で、環境  
問題の負の遺産を精算した  
うえで将来の世代にバトン  
を渡す義務があり、環境を  
将来にわたって維持するこ  
とが重要である」と考  
え、さらに「体験学習の重視」  
は、環境教育で大切な  
ことである。

学校における環境学習は、  
教科・領域で学習されたこ  
とを基となり、総合されて  
「生きる力」として発揮さ  
れなければならない。  
即ち、「教えられること  
から、生徒たちが自分自身  
の問題として受け止め、こ  
れにどう立ち向かうか、人  
間としての生き方」を深め  
ることにあると考える。  
しかし、環境問題は学校  
とか家庭とかそれぞれ単独  
にあるのではなく、社会全  
体的課題としてとらえてい  
かなければならない。それ  
だけに学校・家庭・社会が  
互いに連携を持って、お互  
いにどこまで可能か、力を  
合わせて実施する必要がある。  
環境問題は言葉に言う程  
簡単なことではないが、自  
分自身の問題としてとらえ  
、そして地球全体の課題と考  
えるのである。

以上のことから、全修協  
は今年度、修学旅行の行程  
の中に環境学習を取り入れ  
て研究・実践をしている学  
校の成果を紹介するととも  
に、研究を助成し、環境学  
習と修学旅行の充実に寄与  
していきたいと考え、「修学  
旅行における環境学習研  
究・実践校募集」を行って  
いる。

さらに、修学旅行におけ  
る環境学習推進の指導資料  
の作成や修学旅行地におけ  
る環境学習推進のための人  
的・物的条件整備や環境学  
習推進のための各種調査等  
により、「地球と人にやさし  
い修学旅行」を総合的に推進  
していきたいと考えている  
(名古屋事務局長  
水野清孝)

夢と感動の修学旅行  
人が好き。地球が好き。旅がスキ。  
近畿日本ツーリスト  
運輸大臣登録旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい旅に、大きな安心。  
東京海上火災保険株式会社  
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

# 教育の心

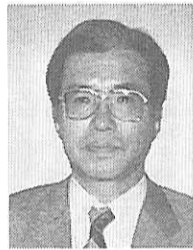
なサラリーマン風の男性を脅かしている。聞くとはなして聞いてみると、この次第はこうだ。

駅から乗ってきた男性が、女性が行き先を尋ねた。女性も乗降の邪魔にならないように注意したところ、その女性に「心の教育」は必要不可欠と考えるが、いかがなものだろうか。

二駅ほどの間、睨み合いが続いていた。次の駅で女性も下車する間際、いきなり男性の顔面をつばをはきかけた。怒った男性が女性を突き飛ばした。このとき、周囲の人はあつげに

## 通勤風景と心の教育

東京農業大学教授  
前文部省初等中等教育局主任視学官  
渡部 邦雄



「心の教育」がある。心を教育できるのかといった声も聞かなくていいが、今日の通勤風景を見たとき、やはり、「心の教育」は必要不可欠と考えるが、いかがなものだろうか。

二駅ほどの間、睨み合いが続いていた。次の駅で女性も下車する間際、いきなり男性の顔面をつばをはきかけた。怒った男性が女性を突き飛ばした。このとき、周囲の人はあつげに

また、そのすぐそばでは、今やどこかへ消し飛んで化粧道具を広げ、人目など気にせず入念に化粧を仕舞っている。大人たちが正義感をもつて、若者に注意しようとするものなら、まさに命がけのリュック(サック)を背負ったままで、満員の客に負って動こうともしない。むしろ頼んでも、知らぬ顔でいる。マナーも必要がある。

一方、学校は家庭の教育に頼る。子どもへの責任をしっかりと。親としての責任をしっかりと。声を大に

## 修学旅行生の作文

水戸市立第三中学校  
佐藤 あゆみ

三年生になって、ようやく、先生方からは事前にくつろぎのクラスにも慣れ始めた。五月、私たちは修学旅行に行きました。京都市内、班別行動もあるため、グループごとに計画を立てた



鹿と遊ぶ

鹿と遊ぶ。修学旅行の中で何よりも、鹿と遊ぶのは、友達としゃべりながら、鹿と遊ぶのは、友達としゃべりながら、鹿と遊ぶのは、友達としゃべりながら



仲よく班行動Vサイン



楽しい夕食



楽しいおみやげ・記念の品

**Theater 1200**  
京都の文化を劇場で体験学習。  
京都1200年の歴史や伝説をイリュージョンファンタジーで贈る「KYOTO TO KYO」。  
楽しみながら感動しながら京都を体験していただけます。

シャニースファンタジー「KYOTO TO KYO」  
平成10年 秋公演  
団体予約受付中

平成10年9月6日(日)~11月29日(日)  
11:00/13:00/15:00/17:00/19:30(11月3日-5日公演)  
※スペシャル公演 日・祝および10/24(土)11/14(土)28(土)  
※休演日 9/7(月)・21(月)・28(月)10/12(月)・19(月)・26(月)11/9(月)・19(月)

秋公演・団体料金(20名様以上)  
●学生(高校生以下)S席 2,000円 ●一般S席 3,150円(スペシャル公演 3,600円)

お問い合わせ・お申し込み先  
株式会社シアターアーツ1200  
7600-8216 京都府京都市南区九条町1-1-1 東豊ビル157番地  
(京都駅北口内) FAX(075)341-2370  
TEL 075-341-1474

**古都金沢の新名所 ルネスかなざわ**

■リゾートロッジ(泊2食)  
小・中学生 ..... 7,500円より  
高校生以上 ..... 8,500円より  
最大500名様まで宿泊可  
(一校一館に安心して宿泊できます)

■ルネスかなざわ入場料金(3時間コース)  
小・中学生 ..... 700円  
高校生以上 ..... 1700円

■施設案内  
●8つの温水プール・研修室・サウナ  
●天然温泉(岩盤天風呂付)・ボウリング  
●和・洋食、中華、焼肉レストランなど

施設についてのお問い合わせは  
ルネスかなざわ 〒920-0005 石川県金沢市高柳町1-70-1  
TEL 0762-51-7000 FAX 0762-51-6877

座禅体験で  
"心、リフレッシュ!!"  
清潔、安全、快適、  
安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

＜国際観光旅館＞  
比叡山 **延暦寺会館**  
TEL 0775-78-0047・0554  
TELEX 5464-917  
FAX 0775-79-5053

修学旅行の楽しいお食事  
**箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート**

◇500名様迄、ご利用いただけます。  
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-0407  
神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121  
☎0460(2)2221(予約センター)

東京コマ旅行会館は  
第8回優秀防火建築表彰で  
建設大臣賞を受賞いたしました。  
東京でのお泊りは  
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉  
東京都港区六本木1丁目7番地  
TEL (03) 3585-1046(代表)

東京 **コマ旅行会館**